



2025年3月5日

各 位

会 社 名 インフォメティクス株式会社
代表者名 代表取締役社長 只野 太郎
(コード番号：281A 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取締役 CFO 兼 経営管理本部長 横溝 大介
050-8882-9931 (IR 問い合わせ先番号)

(訂正・数値データ訂正)
「2024年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社が、2025年2月13日に公表いたしました、「2024年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」(以下、「決算短信」)の記載に訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、数値データ(XBRLデータ)にも訂正が生じますので、訂正後の数値データを送信いたします。

本訂正は、会計上の処理に関するものであり、実際の資金の流出は一切発生いたしません。また、本訂正は、2025年12月期の連結業績予想に影響を及ぼすものではなく、当社の事業基盤やキャッシュフローにも影響はございません。

記

1. 訂正の理由

2025年2月13日の決算短信開示後、2024年12月期における会計監査人である太陽有限責任監査法人による会社法監査の過程で、記載内容の一部に訂正すべき事項があることが判明いたしました。

当社の一部の取引にかかる会計処理について、同監査法人の監査担当者の変更に伴い、同監査法人が改めて契約の内容と取引の実態を理解するとともに適切な会計処理を検討し、その結果を踏まえ、当社と同監査法人との協議を経て訂正が必要であると判断したものです。

当社では、売上区分のうち「その他」に含まれる、受託開発契約のうち、将来の利益につなげるため、成果物(ソフトウェア)に対する権利の一部について取得する取引について、受託開発とその権利の一部を取得する取引を2つの取引としてとらえたうえで収益認識を行ってまいりましたが、会社法監査の過程で同監査人と協議し、取引の実態を踏まえて会計処理を再検討したところ、一体の取引としてとらえて収益認識を行うとともに当社取得分のソフトウェアを計上しないことがより適切な会計処理であると判断しました。

2. 会計処理の見直しによる影響について

上記の会計処理の見直しに伴い、2024年12月期において、売上が20,199千円減少し、各段階利益では28,722千円減少いたします。

なお、上場に際して当社が公表しております2022年12月期、2023年12月期並びに2024年12月期第1四半期、第2四半期及び第3四半期の連結業績数値については、本訂正による収支構造の変更はなく、業績の大きな方向転換が生じることはございません。

また、本修正は当社の売上区分である「その他」取引の一部に対するもので、サービス収入に係る「プラットフォーム・アプリ提供」には及ばないため、当社の重要な経営指標であるARR(年次経常収益)にも影響はございません。

これらを踏まえ、同監査人と十分に協議し、過去の業績数値に影響を与えないことを確認した結果、上

場において当社が公表しております 2022 年 12 月期、2023 年 12 月期並びに 2024 年 12 月期第 1 四半期、第 2 四半期及び第 3 四半期の連結業績数値については、訂正を実施しないこととしております。

3. 訂正の内容

訂正の主な内容は下表のとおりとなります。

なお、訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後の全文を添付し、訂正箇所には下線を付して表示しております。

連結経営成績

【訂正前】

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024 年 12 月期	1,002	8.6	78	—	83	—	85	—

【訂正後】

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024 年 12 月期	<u>982</u>	<u>6.4</u>	<u>49</u>	—	<u>55</u>	—	<u>56</u>	—

以上



2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月13日

上場会社名 インフォメティス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 281A URL <https://www.informetis.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 只野 太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO兼経営管理本部長 (氏名) 横溝 大介 (TEL) 050(8882)9931
 定時株主総会開催予定日 2025年3月28日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	982	6.4	49	—	55	—	56	—
2023年12月期	923	—	△169	—	△71	—	△313	—

(注) 包括利益 2024年12月期 63百万円(—%) 2023年12月期 △306百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	13.11	—	6.0	3.3	5.0
2023年12月期	△76.90	—	△51.0	△5.4	△18.3

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 57百万円 2023年12月期 56百万円

(注) 1. 当社は、2023年12月期より連結財務諸表を作成しているため、2023年12月期の対前年増減率については記載しておりません。

また、2023年12月期の自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率は、連結初年度のため、それぞれ期末自己資本及び期末総資産額に基づいて計算しております。

2. 2023年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため、また、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

3. 2024年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	1,994	1,273	63.9	261.91
2023年12月期	1,327	614	46.3	144.09

(参考) 自己資本 2024年12月期 1,273百万円 2023年12月期 614百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	12	△318	638	797
2023年12月期	△19	△372	536	462

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,325 ～1,747	34.9 ～77.9	100 ～282	102.0 ～469.6	125 ～307	128.1 ～458.1	115 ～285	104.1 ～405.6	23.70 ～58.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期	4,863,357株	2023年12月期	4,263,357株
② 期末自己株式数	2024年12月期	-株	2023年12月期	-株
③ 期中平均株式数	2024年12月期	4,305,980株	2023年12月期	4,070,689株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年12月期の個別業績(2024年1月1日～2024年12月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	986	3.1	1	-	△50	-	△50	-
2023年12月期	957	-	△173	-	△120	-	△341	-

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期	△11.84	-
2023年12月期	△84.01	-

(注) 1. 2023年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため、また、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 2024年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、また、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	2,101	1,278	60.9	262.98
2023年12月期	1,423	733	51.6	172.12

(参考) 自己資本 2024年12月期 1,278百万円 2023年12月期 733百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、コロナ禍からの社会・経済活動の正常化が進んでいく中で、緩やかな回復を見せながらも、世界的な経済不確実性、資源価格・物価の上昇や地政学的リスクなどの影響を受け、不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが関連するエネルギー業界では、引き続き世界的に脱炭素に向けた取り組みが加速いたしました。日本においても、2023年2月に閣議決定された「GX実現に向けた基本方針」の実現に向けて、エネルギー業界における脱炭素の推進、電力利用効率の向上、再生可能エネルギーの普及などの取り組みが重要な役割を果たしており、具体的には、2040年度までに電力供給の40～50%を再生可能エネルギーで賄う目標が設定されました。

このような状況の中、当社グループは、脱炭素とGXを推進し、電力利用効率の最適化を図るための取り組みとして、(i)電力消費者向けのスマート・リビングサービスとして、「ienowa (イエノワ)」、「enenowa (エネノワ)」及び「hitonowa (ヒトノワ)」、(ii)電力事業者向けのエネルギー・マネジメントサービスとして、「BridgeLAB DR (ブリッジラボ ディーアール)」や次世代スマートメーターに関連する受託開発等の取引拡大に努めました。

さらに、2024年5月に伊藤忠エネクス株式会社のグループ会社である株式会社エネクスライフサービスとともに提供を開始した簡易電力使用状況見える化サービスである「テラりんアイ (AI)」は、電力利用効率の向上に向けた取り組みが広がる中で、小売電気事業者からの引き合い及び受注が着実に増加いたしました。

また、2024年7月に東京電力ホールディングス株式会社向けに、株式会社エナジーゲートウェイを介し蓄電池及びV2H (Vehicle to Home) に対応したEV (電気自動車) の充電器を対象とした最適制御 (AI) である統合最適制御サービスを開始いたしました。

加えて、2024年12月に株式会社フォーバルと業務提携契約を締結し、小規模法人向けの脱炭素化支援サービスやヘルスケア・見守り関連サービスの共同開発を開始いたしました。

一方、費用面では、「BridgeLAB DR (ブリッジラボ ディーアール)」や次世代スマートメーターに関連する開発・運用に伴う費用や株式上場へ向けた準備費用などを計上いたしました。

以上の結果、売上高は982,352千円 (前年同期比6.4%増)、営業利益は49,517千円 (前年同期は169,374千円の営業損失)、経常利益は55,133千円 (前年同期は71,875千円の経常損失)、親会社株主に帰属する当期純利益は56,471千円 (前年同期は313,027千円の親会社株主に帰属する当期純損失) となりました。

なお、当社グループの事業セグメントは、エネルギー・インフォメティクス事業のみの単一セグメントであるため、セグメントに関する記載は省略しております。

(2) 当期の財政成績の概況

(資産)

当連結会計年度における資産合計は1,994,355千円となり、前連結会計年度に比べ666,816千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の増加334,554千円、ソフトウェアの増加228,312千円によるものであります。

(負債)

当連結会計年度における負債合計は720,593千円となり、前連結会計年度に比べ7,352千円の増加となりました。これは主に、短期借入金の減少200,000千円、長期借入金 (1年以内返済予定含む) の増加263,850千円によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度における純資産合計は1,273,761千円となり、前連結会計年度に比べ659,463千円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益56,471千円を計上したことによる利益剰余金の増加、東京証券取引所グロース市場への上場に伴う新株発行により資本金が298,080千円、資本剰余金が298,080千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は797,145千円となり、前連結会計年度末に比べ334,554千円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動により得られた資金は、12,509千円(前年同期は19,476千円の支出)となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益55,133千円、減価償却費89,897千円があった一方で、持分法による投資利益57,236千円、売上債権の増加64,548千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動により使用した資金は、318,774千円(前年同期は372,021千円の支出)となりました。

これは主に、無形固定資産の取得による支出318,094千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動により得られた資金は、638,071千円(前年同期は536,461千円の獲得)となりました。

これは主に、短期借入金の返済による支出200,000千円、長期借入れによる収入300,000千円、新株発行による収入596,160千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループが関連するエネルギー業界は、脱炭素化とエネルギー安全保障の両立という重要な課題に対応しながら、今後も持続的な成長が見込まれております。

当社グループでは、この成長機会を確実に捉えることで、事業規模のさらなる拡大を見込んでおります。

一方、当社グループが2024年12月9日に公表いたしました「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」にも記載のとおり、大口顧客における電力センサーの設置オペレーションを含む業務プロセスの見直しに伴う波及的な影響により、当該顧客における電力センサーの新規設置については、一時的な調整が行われております。

この調整に関する今後の具体的な見通しについては、現時点において確定することが困難な状況にございますが、当社グループでは、状況の変化を的確に捉え、迅速かつ柔軟に対応する体制を整えております。

以上の状況を踏まえ、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、変動要因を適切に反映するため、2025年12月期の下期に調整が完了するケースをレンジの上限値とし、2025年12月期中に調整が完了しないケースをレンジの下限値とするレンジ形式による通期業績予想開示を採用しております。

以上の結果、2025年12月期の業績予想につきましては、売上高は1,325,661千円～1,747,182千円(前年同期比34.9%～77.9%増)、営業利益は100,048千円～282,033千円(前年同期比102.0%～469.6%増)、経常利益は125,735千円～307,719千円(前年同期比128.1%～458.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は115,250千円～285,513千円(前年同期比104.1%～405.6%増)を見込んでおります。

詳細は、本日(2025年2月13日)に公表いたしました「2025年12月期の通期業績予想に関する策定根拠及び補足説明」をご参照ください。

なお、上記に記載した将来に関する記述は、本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、期間比較可能性を考慮し、会計基準については日本基準を適用しております。なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	462,591	797,145
売掛金	152,247	216,969
仕掛品	10,226	22,915
商品	88,139	75,017
その他	14,431	14,058
流動資産合計	727,635	1,126,106
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備 (純額)	2,767	2,333
工具、器具及び備品 (純額)	4,556	2,666
有形固定資産合計	7,324	4,999
無形固定資産		
ソフトウェア	168,196	396,509
ソフトウェア仮勘定	98,920	106,315
無形固定資産合計	267,117	502,824
投資その他の資産		
関係会社株式	319,832	356,074
その他	5,628	4,349
投資その他の資産合計	325,461	360,423
固定資産合計	599,903	868,248
資産合計	1,327,539	1,994,355

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	32,250	-
短期借入金	200,000	-
1年内返済予定の長期借入金	38,850	112,100
未払金	112,006	94,779
未払法人税等	2,290	13,131
契約負債	27,533	18,669
賞与引当金	38,597	35,000
その他	48,113	42,713
流動負債合計	499,641	316,393
固定負債		
長期借入金	213,600	404,200
固定負債合計	213,600	404,200
負債合計	713,241	720,593
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	308,080
資本剰余金	1,269,690	1,567,770
利益剰余金	△652,198	△595,726
株主資本合計	627,491	1,280,123
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△13,193	△6,361
その他の包括利益累計額合計	△13,193	△6,361
純資産合計	614,297	1,273,761
負債純資産合計	1,327,539	1,994,355

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	923,322	982,352
売上原価	421,272	325,806
売上総利益	502,049	656,546
販売費及び一般管理費	671,424	607,029
営業利益又は営業損失(△)	△169,374	49,517
営業外収益		
受取利息	126	29
持分法による投資利益	56,873	57,236
受取補償金	49,900	-
利子補給金	1,593	-
還付加算金	38	-
その他	-	114
営業外収益合計	108,532	57,380
営業外費用		
支払利息	4,491	16,864
上場関連費用	-	32,146
株式交付費	1,749	-
為替差損	3,791	2,754
その他	1,000	-
営業外費用合計	11,033	51,764
経常利益又は経常損失(△)	△71,875	55,133
特別損失		
固定資産除却損	217,075	-
本社移転費用	2,384	-
構造改革費用	23,674	-
特別損失合計	243,134	-
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△315,009	55,133
法人税、住民税及び事業税	△1,981	△1,337
法人税等調整額	-	-
法人税等合計	△1,981	△1,337
当期純利益又は当期純損失(△)	△313,027	56,471
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△313,027	56,471

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△313,027	56,471
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	6,131	6,831
その他の包括利益合計	6,131	6,831
包括利益	△306,895	63,303
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△306,895	63,303
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	10,000	1,269,690	△839,062	440,627
当期変動額				
新株の発行	249,945	249,945	—	499,891
減資	△249,945	249,945	—	—
欠損填補	—	△499,891	499,891	—
親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する当期純 損失(△)	—	—	△313,027	△313,027
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	186,864	186,864
当期末残高	10,000	1,269,690	△652,198	627,491

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額 合計	
当期首残高	△19,325	△19,325	421,301
当期変動額			
新株の発行	—	—	499,891
減資	—	—	—
欠損填補	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する当期純 損失(△)	—	—	△313,027
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	6,131	6,131	6,131
当期変動額合計	6,131	6,131	192,996
当期末残高	△13,193	△13,193	614,297

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	10,000	1,269,690	△652,198	627,491
当期変動額				
新株の発行	298,080	298,080	—	596,160
親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する当期純 損失(△)	—	—	56,471	56,471
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—
当期変動額合計	298,080	298,080	56,471	652,631
当期末残高	308,080	1,567,770	△595,726	1,280,123

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額 合計	
当期首残高	△13,193	△13,193	614,297
当期変動額			
新株の発行	—	—	596,160
親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する当期純 損失(△)	—	—	56,471
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	6,831	6,831	6,831
当期変動額合計	6,831	6,831	659,463
当期末残高	△6,361	△6,361	1,273,761

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△315,009	55,133
減価償却費	62,793	89,897
固定資産除却損	217,075	-
持分法による投資損益(△は益)	△56,873	△57,236
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,713	△3,597
受取利息及び受取配当金	△126	△29
支払利息	4,491	16,864
上場関連費用	-	32,146
売上債権の増減額(△は増加)	76,079	△64,548
棚卸資産の増減額(△は増加)	△75,430	6,257
仕入債務の増減額(△は減少)	32,250	△32,250
未払金の増減額(△は減少)	29,533	△15,895
前受金の増減額(△は減少)	△25,150	△174
その他の流動資産の増減額(△は増加)	14,697	24,169
その他の流動負債の増減額(△は減少)	6,308	△36,975
その他	7,989	14,166
小計	△28,083	27,927
利息及び配当金の受取額	10,339	3,292
利息の支払額	△4,286	△18,708
法人税等の支払額	△1,717	△2,290
法人税等の還付額	4,271	2,287
営業活動によるキャッシュ・フロー	△19,476	12,509
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,821	△680
無形固定資産の取得による支出	△388,623	△318,094
敷金及び保証金の回収による収入	20,423	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△372,021	△318,774
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	△200,000
長期借入れによる収入	-	300,000
長期借入金の返済による支出	△63,430	△36,150
株式の発行による収入	499,891	596,160
上場関連費用の支出	-	△21,938
財務活動によるキャッシュ・フロー	536,461	638,071
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,618	2,748
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	148,582	334,554
現金及び現金同等物の期首残高	314,008	462,591
現金及び現金同等物の期末残高	462,591	797,145

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、エナジー・インフォメティクス事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	144.09円	261.91円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△76.90円	13.11円

- (注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握出来ないため、また、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。
2. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。
3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△313,027	56,471
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△313,027	56,471
普通株式の期中平均株式数(株)	4,070,689	4,305,980
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	新株予約権3種類 (新株予約権の数220,800株)	新株予約権4種類 (新株予約権の数261,300株)

4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	614,297	1,273,761
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	-	-
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	614,297	1,273,761
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	4,263,357	4,863,357

(重要な後発事象)

該当事項はありません。